

委員長方針

一般社団法人摂津青年会議所
経営開発ひとづくり委員会
委員長 林 広幸

現在働き手となる生産人口の減少に伴い、地域の生産能力が低下し未来を担う人財が不足する時代を迎えています。ワンマン経営を軸としたこれまでの経営姿勢では企業の存続はますます困難になるとともに、人財不足の中で競争力が激化するこれからの時代を勝ち抜くためには、企業は優れた人財を活かして時代の変化に適応できる経営開発を図り、持続可能な企業へ成長していく必要があります。メンバー一人ひとりが地域の未来を担っていく青年経済人としてこれらの課題に率先して向き合い、行動力をもった人財へと成長していかなければなりません。

経営開発ひとづくり委員会では、メンバー自身に関わるあらゆる物事を自分事として捉え、何事にも積極果敢に取り組もうとする意識の改革を行い、青年会議所を「挑戦する場」となるような機会を提供いたします。

さらに、私たちは、今般の新型コロナウイルス感染症対策に伴って、当たり前のことが当たり前ではないことを実感させられました。本年度新しく入会されたメンバーに対しては、新入会員研修としてJC活動・運動の意義を伝えるだけでなく、何よりもメンバー一丸となって取り組むJC活動・運動の楽しさを理解していただくことに重点を置き、新入会員にも一年間を通じて行われる様々な事業や例会等への主体的な参画を促してまいります。

これらの取り組みが摂津JCや企業経営ひいては私たちが住まう地域の課題解決に繋がるものとともに、メンバー以外の方々にも広くオブザーブ参加していただけることとすることで、市民の皆様に摂津JCの魅力をお伝えし、会員拡大に結びつくものと確信しております。

私自身メンバーの皆様はチームであり、戦友であると思っております。そのような仲間とともに切磋琢磨しつつ互いに成長し、ひいては摂津JCのさらなる発展にもつながる一助となるよう努めてまいります。経営者としても社会人としてもまだまだ未熟者でございますが、1年間与えられた役割を全うしていく所存でございます。

どうぞご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。